



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カカコム

コード番号 2371 URL <http://corporate.kakaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 実

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 平井 裕文

TEL 03-5725-4554

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	7,603	28.1	3,442	52.4	3,446	52.3	2,000	52.9
22年3月期第2四半期	5,937	36.3	2,258	36.9	2,263	36.0	1,308	37.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	6,935.73	6,907.38
22年3月期第2四半期	4,549.63	4,526.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	19,821	11,527	57.5	39,441.19
22年3月期	17,545	10,100	56.8	34,576.83

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 11,391百万円 22年3月期 9,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	2,400.00	2,400.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

- 平成22年3月期期末1株当たり配当金2,400円は、普通配当1,600円と本社移転記念配当800円の合計額です。
- 平成23年3月期の配当金は未定です。

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	26.5	7,500	37.4	7,500	37.2	4,400	38.1	15,234.30

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	288,822株	22年3月期	288,258株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	—株	22年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	288,486株	22年3月期2Q	287,540株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 販売の状況	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(当期の経営成績)

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、新興国の成長に伴う輸出増加や消費刺激策等により、一部に景気の回復基調が見られたものの、急速な円高や株価の低迷などにより、依然として設備投資に慎重姿勢を維持する傾向が続いております。

一方、当社グループを取り巻く環境におきましては、わが国のインターネット利用者は平成21年12月末時点で対前年比317万人増の9,408万人、人口普及率は対前年比2.7ポイント増の78.0%となり、インターネット利用人口は増加し続けております。ブロードバンド契約数は平成22年6月末時点で3,354万契約となり、インターネット利用環境の普及が進んでおります。(総務省調べ)

また、わが国のネットビジネスにおけるB to C E C(消費者向け電子商取引)の市場は、平成21年度で約6兆5,744億円、コンテンツの製作費を除いたインターネット広告市場は平成21年で約6,345億円と推計され、いずれも前期を上回り、順調な市場の拡大が報告されております。(榊野村総合研究所調べ)

このような状況のもと、当社グループにおきましては、購買支援サイト『価格.com』を始めとして、ランキングとクチコミのグルメサイト『食べログ』など、複数のグループサイトが月間利用者数及びページビュー数を伸ばす結果となりました。各グループサイトがそれぞれグループ全体の業績を牽引することで、日本を代表するインターネット・メディア・カンパニーとしての地位を確立しつつあります。

平成22年9月度における当社グループ運営の各サイト利用状況は、購買支援サイト『価格.com』のパソコンによる月間利用者数約2,768万人、携帯電話による月間利用者数約320万人、月間総ページビュー数約8億900万ページビュー、ランキングとクチコミのグルメサイト『食べログ』のパソコンによる月間利用者数約1,691万人、携帯電話による月間利用者数約476万人、月間総ページビュー数約3億4,885万ページビュー、旅行のクチコミサイト『フォートラベル』のパソコンによる月間利用者数約373万人、携帯電話による月間利用者数約26万人、月間総ページビュー数約3,182万ページビューとなり、グループ全体で月間利用者数約6,189万人、月間総ページビュー数約12億3,497万ページビューとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高7,603百万円(前年同期比28.1%増)、営業利益3,442百万円(前年同期比52.4%増)、経常利益3,446百万円(前年同期比52.3%増)、四半期純利益は2,000百万円(前年同期比52.9%増)となりました。

① インターネット・メディア事業

当第2四半期連結累計期間のインターネット・メディア事業売上高は7,361百万円(前年同期比29.1%増)、営業利益は3,412百万円(前年同期比53.1%増)となりました。

当社運営サイト『価格.com』の利用者の増加により、『価格.com』の掲載ショップからの手数料収入や、広告収入が増加したことに加え、当社運営サイト『食べログ』での有料サービス利用レストランが増加したことにより売上・利益ともに増加いたしました。

なお、これまで集客サポート業務に計上しておりました当社運営サイト『食べログ』によるレストランからの手数料収入と広告業務に計上されていた『食べログ』に係わる広告収入は、当連結累計期間より、食べログ業務として計上することに変更いたしました。

[集客サポート業務]

当社運営サイト『価格.com』において、新機能の追加やサイトの継続的な改善によりユーザー利便性を向上させたことで、利用者数が増加しました。さらに、ファッションカテゴリやフードカテゴリにおいて、各カテゴリに適したインターフェイスへとサイトのリニューアルを実施したことで、利用者の弊社サイト経由での購買量が増加し、掲載ショップからの手数料収入が増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,444百万円(前年同期比43.7%増)となりました。

[広告業務]

当社運営サイト『価格.com』の利用者数が増加し、さらに、購買支援サイトとしての特性を活かしたタイアップ広告の売上が好調に推移いたしました。また、当社運営サイト『マンションDB』、『スマイティ』や子会社㈱エイガ・ドット・コム運営の『映画.com』の媒体力が向上したことで、増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,552百万円(前年同期比20.6%増)となりました。なお、平成22年3月期第1四半期連結累計期間に行いました食べログ関連売上の計上区分変更による影響を除くと、当第2四半期連結累計期間の広告売上高は前年同期比40.2%の増加となりました。

[販売サポート業務]

当社運営サイト『価格.com』のプロバイダ比較コンテンツにおきまして、無線LAN回線取次件数が増加する一方で、市場の飽和化が見られるADSL回線取次件数が減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,971百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

[情報提供業務]

当社運営サイト『価格.com』において前連結会計年度に実施した自動車カテゴリの全面リニューアルの効果と、エコカー減税や補助金等の外部要因にも支えられ自動車カテゴリの利用者が増加いたしました。これにより、自動車保険の資料請求サービスや中古車検索サービスの利用が大幅に増加したことにより増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は550百万円（前年同期比76.9%増）となりました。

[4Travel業務]

連結子会社フォートラベル(株)運営サイト『フォートラベル』におきまして、下期に予定しているサイトの全面リニューアルに向けて、社内リソースをリニューアル作業に集中的に投下したことから、当第2四半期連結累計期間における機能追加やタイアップ広告のリリースが少なく、売上高は前年同期比で減少となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は205百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

② ファイナンス事業

当第2四半期連結累計期間のファイナンス事業売上高は242百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は28百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

外国為替証拠金取引業務における手数料収入が減少いたしました。が、保険代理店業務における手数料収入が増加いたしましたことから全体として増収となりました。

[外国為替証拠金取引業務]

日本銀行による為替介入等の影響により一部通貨の相場変動が起こったものの、市場全体では外国為替証拠金取引業務に対する規制強化等の影響により個人投資家の投資活動が低迷いたしました。このような状況から、連結子会社(株)カカコム・フィナンシャルによる外国為替証拠金取引業務におきましても、顧客取引高が減少し、減収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は90百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

[保険代理店業務]

連結子会社(株)カカコム・インシュアランスによる保険代理店業務において、業界初の生命保険一括見積サービスをリリースいたしました。これら施策等の効果により、保険会社からの契約手数料収入が堅調に増加し、増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は152百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は19,821百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,275百万円増加いたしました。

現金及び預金が2,190百万円増加したこと、及び外国為替証拠金取引における顧客及び金融機関との取引による未決済ポジションについて、重要性が増したことから、その評価によって生じる正味の債権及び債務をそれぞれ資産及び負債に計上することといたしました関係で、外国為替証拠金取引評価勘定719百万円を流動資産の「その他」に計上したことが主な要因となっております。

なお、当社の外国為替証拠金取引は、顧客との相対取引を行うとともに、適時、金融機関との相対取引（カバー取引）を行っております。

(負債)

負債合計は8,293百万円となり、前連結会計年度末と比較し848百万円増加いたしました。

外国為替証拠金取引における顧客及び金融機関との取引による未決済ポジションについて、重要性が増したことから、その評価によって生じる正味の債権及び債務をそれぞれ資産及び負債に計上することといたしました関係で、外国為替証拠金取引評価勘定713百万円を流動負債の「その他」に計上したことが主な増加要因となっております。

(純資産)

純資産は11,527百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,427百万円増加いたしました。利益剰余金1,309百万円の増加が主な要因となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成22年5月13日に公表いたしました平成23年3月期の通期業績予想を修正いたしました。

詳しくは、本日(平成22年11月4日)別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

当社及び連結子会社は、定率法を採用して資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法を採用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は4,018千円、税金等調整前四半期純利益は16,580千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は55,027千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,226,871	9,036,397
顧客分別金信託	3,727,000	3,672,000
受取手形及び売掛金	1,745,356	2,409,373
繰延税金資産	224,994	248,072
その他	1,257,176	581,386
貸倒引当金	△5,292	△11,444
流動資産合計	18,176,106	15,935,785
固定資産		
有形固定資産	409,068	368,031
無形固定資産		
のれん	412,274	463,873
ソフトウェア	410,663	427,202
その他	41,746	48,755
無形固定資産合計	864,683	939,830
投資その他の資産		
その他	382,766	312,497
貸倒引当金	△11,185	△10,542
投資その他の資産合計	371,581	301,955
固定資産合計	1,645,332	1,609,817
資産合計	19,821,439	17,545,603
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,109,081	1,119,083
未払法人税等	1,424,179	1,456,323
預り保証金	4,121,344	3,870,758
賞与引当金	188,447	195,681
資産除去債務	7,653	—
その他	1,336,201	745,322
流動負債合計	8,186,906	7,387,170
固定負債		
繰延税金負債	50,512	49,304
資産除去債務	49,041	—
その他	7,232	8,781
固定負債合計	106,785	58,085
負債合計	8,293,692	7,445,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	695,555	637,858
資本剰余金	1,145,410	1,087,713
利益剰余金	9,550,518	8,241,475
株主資本合計	11,391,483	9,967,047
少数株主持分	136,262	133,299
純資産合計	11,527,746	10,100,347
負債純資産合計	19,821,439	17,545,603

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,937,633	7,603,750
売上原価	1,329,372	1,280,677
売上総利益	4,608,261	6,323,073
販売費及び一般管理費	2,350,083	2,880,631
営業利益	2,258,177	3,442,441
営業外収益		
受取利息	4,075	4,326
その他	1,596	883
営業外収益合計	5,671	5,209
営業外費用		
株式交付費	563	750
為替差損	—	334
その他	147	67
営業外費用合計	711	1,152
経常利益	2,263,137	3,446,498
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	5,182
特別利益合計	—	5,182
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	7,722
減損損失	28,681	15,743
その他	119	1,786
特別損失合計	28,800	25,252
税金等調整前四半期純利益	2,234,336	3,426,428
法人税、住民税及び事業税	923,809	1,396,794
法人税等調整額	4,590	25,808
法人税等合計	928,399	1,422,603
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,003,824
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,263	2,962
四半期純利益	1,308,200	2,000,861

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	2,799,529	3,524,202
売上原価	504,829	386,324
売上総利益	2,294,699	3,137,877
販売費及び一般管理費	1,174,594	1,454,127
営業利益	1,120,105	1,683,750
営業外収益		
受取利息	1,636	2,242
その他	319	91
営業外収益合計	1,955	2,333
営業外費用		
株式交付費	355	535
その他	53	33
営業外費用合計	409	569
経常利益	1,121,651	1,685,514
特別損失		
減損損失	28,681	15,743
特別損失合計	28,681	15,743
税金等調整前四半期純利益	1,092,970	1,669,771
法人税、住民税及び事業税	539,634	781,710
法人税等調整額	△89,639	△90,969
法人税等合計	449,995	690,740
少数株主損益調整前四半期純利益	—	979,030
少数株主利益	1,213	3,769
四半期純利益	641,761	975,260

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,234,336	3,426,428
減価償却費	172,960	191,276
減損損失	28,681	15,743
のれん償却額	51,599	51,599
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,580	△7,234
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△46	△5,509
受取利息及び受取配当金	△4,075	△4,326
為替差損益(△は益)	△254	141
支払利息	104	61
株式交付費	563	750
売上債権の増減額(△は増加)	159,592	664,016
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,106	△271
仕入債務の増減額(△は減少)	359,520	△10,002
未払消費税等の増減額(△は減少)	△87,775	△58,300
未払金の増減額(△は減少)	△22,961	△71,544
前受金の増減額(△は減少)	905	12,483
その他	△26,304	△28,178
小計	2,839,160	4,177,133
利息及び配当金の受取額	6,574	3,588
利息の支払額	△105	△62
法人税等の支払額	△1,164,553	△1,420,748
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,681,076	2,759,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△97,969	△95,925
無形固定資産の取得による支出	△167,908	△100,524
敷金及び保証金の差入による支出	△17,312	△79,716
敷金及び保証金の回収による収入	—	136,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,189	△139,451
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△5,000	—
株式の発行による収入	88,167	114,643
配当金の支払額	△343,618	△689,137
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260,451	△574,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	254	△141
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,137,689	2,045,823
現金及び現金同等物の期首残高	5,939,201	9,190,382
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,839	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,091,731	11,236,206

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報
(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

	インターネット・メディア事業(千円)	ファイナンス事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,684,087	115,441	2,799,529	—	2,799,529
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	720	—	720	(720)	—
計	2,684,807	115,441	2,800,249	(720)	2,799,529
営業利益	1,104,409	15,096	1,119,505	600	1,120,105

- (注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各事業区分の主な内容

事業区分	主要なサービス等
インターネット・メディア事業	購買支援サイト『価格.com』の運営 高級ホテル・旅館予約サイト『yoyaQ.com』の運営 旅行のクチコミサイト『フォートラベル』の運営 ランキングとクチコミのグルメサイト『食べログ』の運営 新築マンション検索サイト『マンションDB』の運営 総合映画情報サイト『eiga.com』の運営
ファイナンス事業	外国為替証拠金取引のオンライントレードサービスの提供 生命保険および損害保険の代理店業務

3. 第1四半期連結会計期間より、(株)エイガ・ドット・コムを連結子会社としたことによりインターネット・メディア事業における主要なサービスに総合映画情報サイト『eiga.com』の運営が加わりました。

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	インターネット・メディア事業(千円)	ファイナンス事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,701,468	236,164	5,937,633	—	5,937,633
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	720	—	720	(720)	—
計	5,702,188	236,164	5,938,353	(720)	5,937,633
営業利益	2,229,584	27,393	2,256,977	1,200	2,258,177

- (注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各事業区分の主な内容

事業区分	主要なサービス等
インターネット・メディア事業	購買支援サイト『価格.com』の運営 高級ホテル・旅館予約サイト『yoyaQ.com』の運営 旅行のクチコミサイト『フォートラベル』の運営 ランキングとクチコミのグルメサイト『食べログ』の運営 新築マンション検索サイト『マンションDB』の運営 総合映画情報サイト『eiga.com』の運営
ファイナンス事業	外国為替証拠金取引のオンライントレードサービスの提供 生命保険および損害保険の代理店業務

3. 第1四半期連結累計期間より、(株)エイガ・ドット・コムを連結子会社としたことによりインターネット・メディア事業における主要なサービスに総合映画情報サイト『eiga.com』の運営が加わりました。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、商品・サービス別の事業本部及び子会社を置き、各事業本部及び子会社は、取り扱うサービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部及び子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「インターネット・メディア事業」及び「ファイナンス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「インターネット・メディア事業」は、インターネット上の様々な商品・サービスの購買に関する必要な情報を提供している購買支援サイト『価格.com』を中心に、ランキングとクチコミのグルメサイト『食べログ』、高級ホテル・旅館予約サイト『yoyaQ.com』、新築マンション検索サイト『マンションDB』や、賃貸物件検索サイト『スマイティ』、連結子会社フォートラベル(株)運営の旅行のクチコミサイト『フォートラベル』、連結子会社(株)エイガ・ドット・コム運営の総合映画情報サイト『映画.com』等を展開しております。

「ファイナンス事業」は、連結子会社(株)カカコム・フィナンシャルによる外国為替証拠金取引業務や連結子会社(株)カカコム・インシュアランスによる保険代理店業務を展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

(単位：千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,361,110	242,640	7,603,750
セグメント間の内部売上高 又は振替高	960	—	960
計	7,362,070	242,640	7,604,710
セグメント利益	3,412,589	28,651	3,441,241

当第2四半期連結会計期間（自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）

(単位：千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	3,416,720	107,482	3,524,202
セグメント間の内部売上高 又は振替高	960	—	960
計	3,417,680	107,482	3,525,162
セグメント利益	1,682,650	499	1,683,150

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,441,241
セグメント間取引消去	1,200
四半期連結損益計算書の営業利益	3,442,441

当第2四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,683,150
セグメント間取引消去	600
四半期連結損益計算書の営業利益	1,683,750

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

「インターネット・メディア事業」セグメントにおいて、移転予定事務所の建物附属設備等に係る減損損失15,743千円を当第2四半期連結会計期間に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
インターネット・メディア事業	7,361,110	129.1
ファイナンス事業	242,640	102.7
合計	7,603,750	128.1

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
アマゾンジャパン(株)	731,898	12.3	1,020,172	13.4
NECビッグロブ(株)	919,182	15.5	696,743	9.2

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。